

コロナ社会対応ビジネスモデル創造事業補助金実績報告（公開用）

令和3年2月25日

項目	内容
事業者名	会社名：株式会社農業法人ふるる 代表者職名・氏名：代表取締役 秋安 俊豪
補助事業テーマ	舞鶴市3施設指定管理業者連携によるe-BIKEと地元食材を組み合わせたグリーン&ヘルシーマイクロツーリズム「bikebnb」事業の開発
事業実施期間	令和2年10月1日～令和3年2月28日
事業の目的	グリーン&ヘルシーマイクロツーリズムの商品開発
事業の実績(成果)	<p><実施した取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・eBIKEの購入。 ・eBIKEのメンテナンス含めた体制、保管管理オペレーションの構築。 ・ターゲット顧客検討のためのモニタリングツアーを5回実施。 ・eBIKEを活用したツーリズムを実行している地域の視察（京都北部）。 ・2つのモデルコースの設定。 ・モデルコースを示したパンフレットおよび案内板の作成。 ・ウェブサイトの制作。 ・eBIKE乗車前後での眼球リアクションテストの実施。 <p><得られた成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・eBIKEと地元食材を組み合わせたグリーン&ヘルシーマイクロツーリズムのプロトタイプ商品が完成。 ・人間の脳への影響も科学的に好影響を及ぼす可能性がある。 <p><課題と対応策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・【課題】顧客へのプランとしての打ち出し方。 →【対応策】試行錯誤を繰り返す。 ・【課題】本事業を先導していく人材の確保。 →【対応策】地元人材の複業希望者との協議
今後の展望	<p>「グリーン&ヘルシー」をeBIKEのレンタサイクルだけの収益化ではなく、移動・食事・宿泊までを全て一つのモビリティ・コンセプトで貫くことによって、地域の車から自転車へのモーダルシフトとレクリエーション事業の売上増に繋げる仕組みを構築したい。</p> <p>また、地元舞鶴市が市保有資産を最大限活用して、地域包括ケアの一環として、eBIKEとリアクションテストなどハードとソフトを賢く組み合わせた新しい健康増進や認知症予防等の概念が広がることに貢献したい。</p>